

リーブ 21 は SDGs（持続可能な開発目標）の達成に取り組めます

CSR のその先に・・・

リーブ 21 は「世界中の脱毛に悩む人々を 自信と喜びの人生に変える」という企業理念を掲げ、社会と共に成長して参りました。その企業理念に込めた想いは当社から社会へのコミットメントです。

国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」は、2030 年までに、誰一人取り残すことなく、持続可能な開発を進めようという壮大な計画です。この SDGs（Sustainable Development Goals）の考え方を確実に実践して行くことは、時代が求める「三方よし」の精神を企業経営で実践しつつ、持続的に成長し続けることが当社の使命と位置付けます。総合的な企業価値の向上を実現する！という強い想いを込めて、21 世紀を担う企業を目指します。

私たちは、次の目標達成を加速させ、今後もステークホルダーの皆様の期待に応えていきます。

- A. 「脱毛がイヤ」→「治療がイヤ」→**救える命を守りたい！**
- B. 脱毛の悩み→「学校がイヤ・仕事がイヤ・社会がイヤ」→**自信と喜びの人生に変えたい！**
- C. 脱毛を予防→**悩みの無い社会にしたい！**
- D. これからも自然・天然由来の製品研究を続ける→**地球と人体に負担をかけない！**
- E. すべての方々から、**求め続けられる会社を目指します！**

「中期経営計画2020」に込めた思い



2020 年までには、パートナーシップを活性化させ、共に目標達成を目指します。皆様の強みとリーブ 21 の強みとを連携し、社会的課題解決を加速します。



連携目標「髪の悩みを抱えているすべての方々に健康と福祉を」あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進します。



連携目標「毛髪に関する正しい知識と脱毛予防の教育をみんなに」公平で質の高い毛髪に関する教育を提供し、学習の機会を促進します。

リーブ 21 の SDGs 連携に取り組む5つのステップ

1. SDGs の理解を広げつつ連携活動を推進
2. 連携メンバーと課題を共有
3. 連携メンバーと目標を共有
4. 連携メンバーと目標に向けて行動を共有
5. 連携メンバーと連携成果を共有

「長期経営ビジョン2030」に込めた思い

リーブ 21 は、「脱毛原因を解明しこれを解消することこそが発毛につながる」という信念を貫いて参りました。

脱毛原因を解消し、ご自身の毛髪をドンドン生やすためには、脱毛の悩みを抱えている人が自分一人で生やそうと取り組むのではなく、発毛の専門家であるプロのスタッフが二人三脚で、寄り添い・励まし・共に努力するという基本姿勢が不可欠なのです。

しかし、世界中の脱毛に悩む方々を自信と喜びの人生に変えるには、果てしない時間を要すると思われま

そこで、SDGs のパートナーシップを活性化させ、2030 年までに世界中の方々を自信と喜びの人生に変えて、子供たちのいのち輝く未来のために貢献し続けます。



株式会社 毛髪クリニックリーブ 21
代表取締役社長

岡村勝正

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD

